



6月12日^水
申込
受付開始

入場
無料

Pinocchio Concert

ピノキオコンサート[®]

大人とこどものための音・学・会^{おん がく かい} at 京都大学

2024年7月28日^日

13:00開場 / 13:30開演

京都大学百周年時計台記念館 大ホール

対象 小学生の親子 約80名(約40組)
文字・活字文化推進機構 / アルゲリッチ芸術振興財団 招待席

申込先 <https://www.mojikatsuji.or.jp/events/2024/06/12/7987/>

※右記、二次元バーコードからもお申し込みいただけます。



応募 締切 6月26日(水)
※定員を超える場合は抽選

プログラム内容(予定)

朗読 朗読者 | 古賀涼子(絵本専門士、アナウンサー)

「弾きがえる」
(作: 久留島武彦、絵: 市居みか、子どもの未来社刊)

「くまとやまねこ」
(作: 湯本香樹実、絵: 酒井駒子、河出書房新社刊)

演奏 演奏者 | ヴァイオリン 後藤康、横島礼理

「2つのヴァイオリンのためのソナタ集 op.3-5 ホ短調より第2楽章」
(作曲: ルクレール)

「星に願いを」
(作曲: ハーライン 編曲: 横島礼理) 他

(主催) 京都大学 (共催) 公益財団法人アルゲリッチ芸術振興財団、公益財団法人文字・活字文化推進機構
(後援) 読売新聞社、日本児童図書出版協会、NPO法人 絵本文化推進協会

裏面もお読みください



京都大学
KYOTO UNIVERSITY



公益財団法人
文字・活字文化推進機構

音楽を通して次世代を担う子どもたちの 豊かな心を育む

「ピノキオコンサート」は、世界的ピアニストで(公財)アルゲリッチ芸術振興財団総裁のマルタ・アルゲリッチ氏と伊藤京子氏(ピアニスト、(公財)アルゲリッチ芸術振興財団副理事長)の発案により、クラシック音楽を通して、大人が子どもたちの育つ精神環境を考えていくことを目的としています。

子どもたちは音楽とおはなしを通して想像力や心の成長を育み、大人たちは心豊かで穏やかな社会を創るためにできることは何かを一緒に考えていく「演奏とおはなし」のコンサートです。



後藤 康 (ヴァイオリン)

GOTO Ko

大分市出身。3歳よりヴァイオリンを始める。桐朋学園大学卒業。第66、68回全日本学生音楽コンクール高校の部北九州大会第1位。第68回同コンクール高校の部全国大会横浜市民賞。第14回ヴェニャフスキ・リピンスキ国際ヴァイオリンコンクール第3位。第3回ガダニーニコンクール第3位。第13回および第20回記念別府アルゲリッチ音楽祭に出演。これまでに、篠崎永育氏、川瀬麻由美氏、辰巳明子氏に師事。現在NHK交響楽団ヴァイオリン奏者。



横島 礼理 (ヴァイオリン)

YOKOSHIMA Masamichi

東京都出身。5歳よりヴァイオリンを始める。桐朋女子高等学校(共学)、桐朋学園大学を卒業。第62回全日本音楽コンクール東京大会、全国大会1位。併せて兎束賞・東儀賞・日本放送協会賞を受賞。これまでに堀正文、久保良治、飯田芳江、草野玲子の各氏に師事。現在NHK交響楽団ヴァイオリン奏者。



古賀 涼子 (司会・朗読)

KOGA Ryoko

福岡県出身。アナウンサー、絵本専門士、防災士。2001年に株式会社エフエム東京(TOKYO FM)に入社、2020年に独立。音楽番組や報道番組など多数出演。TOKYO FM「山崎怜奈の誰かに話しかかったこと。」では絵本専門士として、絵本朗読コーナー「よ・み・き・か・せ」のレギュラーナレーターを務めている。防災士でもあり、被災地取材や防災番組の制作・出演も豊富。防災絵本のコレクター・研究者として、絵本と防災を組み合わせたイベントやセミナーにも力を入れる。政府広報のTV、ラジオ、WEB CMナレーションを担当中。

録画、録音、撮影はご遠慮いただきますようお願いいたします。



京都大学
KYOTO UNIVERSITY

お問合せ先

京都大学人事部職員育成課ダイバーシティ推進室
TEL: 075-753-2059 E-mail: g-e@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp